

ミニシステムの再構成 (1) (HP 収載)

1. はじめに

ミニシステムの現状についてはミニシステムの整備(2)で紹介していますが、スピーカーアキュライザーの導入を見据えて、ミニシステムの入れ替えを行うことにしました。

2. ミニシステムの再構成内容

現状は、駆動系は SS 誌付録のデジタルアンプ LXA-OT1、音源は CEC の携帯 CD プレイヤーの CD、スピーカーは ISOPHON HK 6-8A と ISOPHON 10cm フルレンジの 2 機種を繋ぎ替えられるようにしています。

今回は、LXA-OT1 を三栄無線の EL84 シングルアンプに替え、スピーカーは ISOPHON HK 6-8A と ISOPHON 10cm フルレンジに加えて LINN の CLASSIC UNIK の 3 機種を繋ぎ変えるようにし、音源は CEC の携帯 CD プレイヤーの他、タブレットや iPhone のストリーミング再生を試みます。



EL84 シングルアンプ

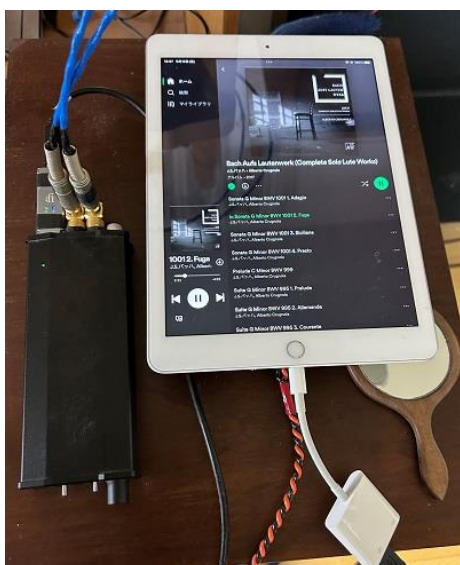


ISOPHON HK 6-8A

今回は、試験的にスピーカーとして TELEFUNKEN の 1950 年代の壁掛けスタジオモニターの ISOPHON HK 6-8A を使用し、CD 再生の他にタブレットや iPhone のストリーミング再生を試みます。

そのために、ライトニングから USB 変換コネクタを使用し、USB DAC としての micro iDSD Black 経由で EL84 シングルアンプに入力します。

もう一つの方法として、ヘッドホン再生用のライトニングからステレオミニジャックへの変換コネクタにより DAC を経由せず、直に EL84 シングルアンプに入力する方法も試してみます。



3. ミニシステムの再構成の試聴結果

CECの携帯プレイヤーによるCD再生はこれまで通り可能でした。

タブレットの再生はWiFi経由のSpotifyのストリーミング再生でテストしましたが、これも再生可能でした。

タブレットをiPhoneに替え、WiFi経由のSpotifyのストリーミング再生でテストしましたが、同様に再生可能でした。

ここで、もう一つの方法として、ライトニングからステレオミニジャックへの変換コネクタにより、直にEL84シングルアンプに入力する方法を試してみました。

この方法でWiFi経由のSpotifyのストリーミング再生の他、ベルリンフィルのBPODCH、コンセルトヘボウのCONCERTGEBOUWORKEST、STAGE+などの配信のストリーミング再生もこの方法で再生可能なことが分かりました。

さらに、この方法でDMR-UBZ1の録画の宅内視聴やNHK+も視聴し、音声を上記のシステムで聴くことができました。

今後、ストリーミング再生のサイトを替えながらISOPHON HK 6-8Aに加えてISOPHON 10cmフルレンジとLINNのCLASSIC UNIKでの再生、さらには、スピーカーアキュライザーの導入などのテストを行い、音質の比較も行っていきます。

4. まとめ

ミニシステムの再構成が完了し、CDの再生とWiFi経由のSpotify他のストリーミング再生が可能となりました。

以上